



JAPANブランド育成支援事業 活用事例集

九州経済産業局
国際部 国際課

■はじめに

経済産業省では、JAPANブランド育成支援事業を通じて、地域中小企業の域外需要の獲得を図るとともに、地域経済の活性化及び地域中小企業の振興に寄与することを目指しております。

本事例集では、これまでのJAPANブランド採択事業者の取組等をまとめておりますので、これから輸出に取り組もうとする事業者等にご活用いただけたら幸いです。

■目次

1 .JAPANブランド育成支援事業とは……………	2
2 .補助対象経費……………	3
3 .採択の状況（平成16～令和4年度）……………	4
4 .採択プロジェクト一覧（平成16～令和4年度）…	6
5 .活用事例紹介（令和3年度）……………	1 4
6 .関連情報……………	2 7

■JAPANブランド育成支援事業とは

<事業の概要・目的>

中小企業者等が、海外展開やそれを見据えた全国展開のために、新商品・サービスの開発・改良、ブランディングや、新規販路開拓等の取組を行う場合に、その経費の一部を補助することにより、地域中小企業の域外需要の獲得を図るとともに、地域経済の活性化及び地域中小企業の振興に寄与することを目的としています。

◆要件

- ① **海外での販路開拓を目指す事業計画を策定**すること
※ただし、海外展開を見据え、その前段階として国内での販路開拓に取り組む事業計画は、1～2年目の事業計画に限り、補助事業として認められます。
- ② **支援パートナー**が提供する支援サービスを受けること

◆補助額：上限500万円

※1社ごとに500万円上限額を嵩上げし、最大で**2,000万円**

◆補助率：補助対象経費の2/3

※ただし、採択3年目事業又は国内販路開拓部分は1/2

◆補助対象者：中小企業者、商工会、商工会議所、組合、NPO法人 等

◆支援パートナー制度（※R3年度事業から開始）

中小企業庁が選定した海外販路開拓等のプロフェッショナル事業者である「**支援パートナー**」が事業実施を支援します。海外販路開拓・拡大に資する支援パートナーを自ら選択し、**支援パートナーとの協議の上、事業計画を策定し、補助金申請を行う**必要があります。



■補助対象経費

経費区分	経費内容
事業費	①謝金
	②旅費
	③借損料
	④通訳・翻訳費
	⑤資料購入費
	⑥通信運搬費
	⑦広報費
	⑧マーケティング調査費
	⑨産業財産権等取得等費
	⑩展示会等出展費（展示会等出展に伴う会場借料、備品費、商品搬送費、倉庫保管料及び保険料を含む。）
	⑪雑役務費
	⑫講座受講料
	⑬原材料等費
	⑭機械装置等費
	⑮設計・デザイン費
	⑯委託・外注費

■ 採択の状況（平成16年度～令和4年度）

これまで九州 180件（全国 1565件）の「JAPANブランド育成支援事業」を採択。
食品事業者、伝統工芸産業、地域産品等、幅広い事業が採択されている。

【佐賀県 西松浦郡有田町】

アリタポーセリンラボ(株)

有田焼を使ったメンズコスメ
市場向けの商品開発とアメリカ
EC市場の開拓



【長崎県 南島原市】

(株)須崎屋

カステラ専用超濃厚卵を
使用したプレミアムカステラ
「五三焼」を世界へ



【熊本県 熊本市】

(株)フンドーダイ

アルコールフリー醤油及び
醤油加工品のブランド育成
及び海外拡販事業



【鹿児島県 鹿児島市】

鹿児島県酒造組合

世界へはばたけ！鹿児島県
本格焼酎ブランド確立・
販路拡大事業



【福岡県 うきは市】

龍宮(株)

フランスにおける「うきはテロワール」
のブランド化プロジェクト



福岡県
62件

佐賀県
21件

長崎県
5件

大分県
13件

【大分県 別府市】

(株)三洋産業

自社コーヒーブランドの
アジア・オセアニアBtoC
市場開拓プロジェクト



熊本県
28件

宮崎県
18件

鹿児島県
33件

【宮崎県 宮崎市】

ジャパンキャビア(株)

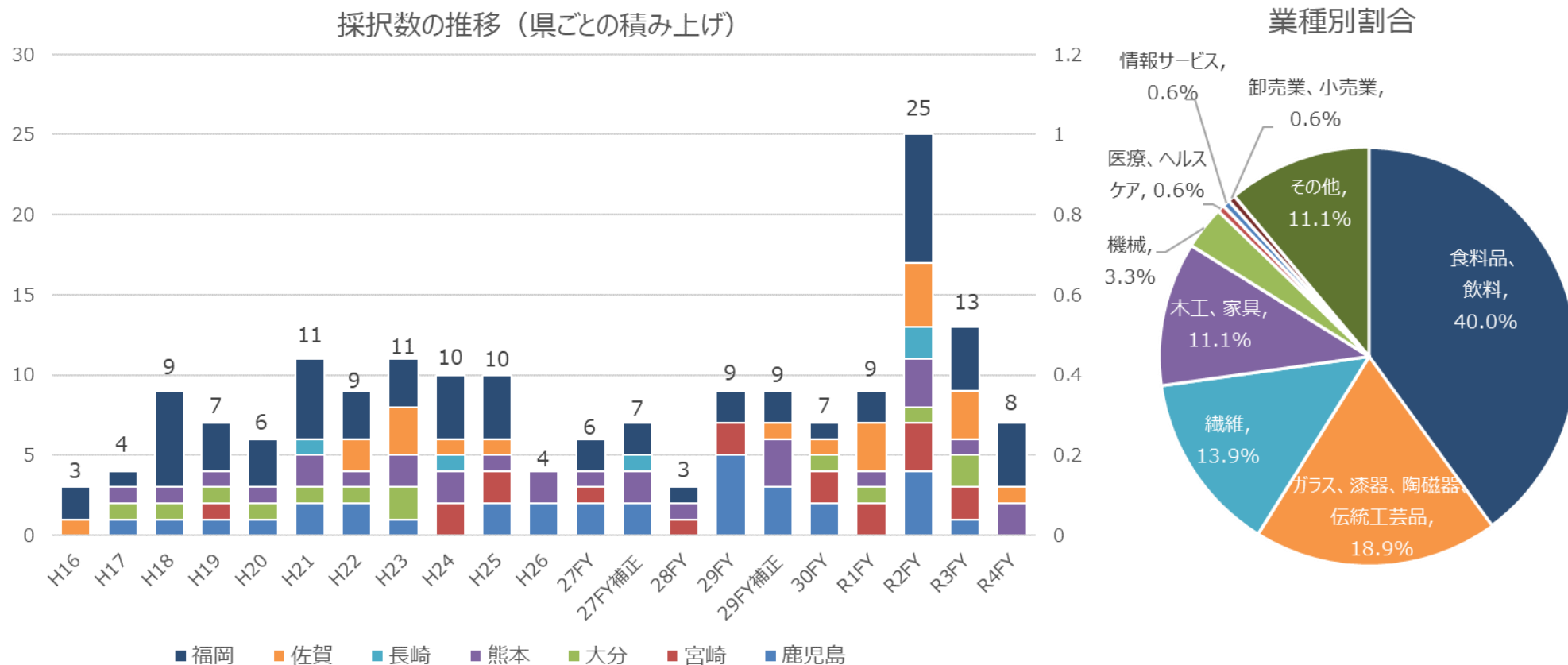
ジャパンキャビア海外向けブランド
確立プロジェクト



■ 採択の状況（平成16年度～令和4年度）

これまで九州 180 件の「JAPANブランド育成支援事業」を採択。

業種別では、「食料品、飲料」の割合が最も大きく、全体の 40 %を占めている。



■ 採択プロジェクト一覧 ①

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
1	福岡	北九州市	戦略策定 ～ 3年目	北九州商工会議所	小倉織（KOKURA STRIPES JAPAN）世界進出プロジェクト	H21～H24
2	福岡	北九州市	戦略策定 ～ 2年目	北部九州欧州販路開拓プロジェクト研究会（代表者：株式会社鶴元製作所）	MOJIDECO～ものづくり九州！世界を拓く ブランド戦略プロジェクト～	H23～H25
3	福岡	北九州市	戦略策定	株式会社キットヒット	福岡から素晴らしい音色を世界へ	H27
4	福岡	北九州市	展開事業	株式会社フジコー	子豚育成率向上を助ける光触媒空気浄化装置を用いた豚舎の開発、製造及び販売	R02
5	福岡	福岡市	1年目～ 3年目	福岡商工会議所	21世紀博多織 J A P A Nブランド	H17～H19
6	福岡	福岡市	1年目	対馬養殖マグロブランディングプロジェクトグループ	対馬養殖マグロの海外市場向けブランド確立プロジェクト	H22
7	福岡	福岡市	戦略策定 ～ 1年目	福岡県中小企業団体中央会	「九州のふく」海外展開プロジェクト	H24～H25
8	福岡	福岡市	戦略策定	株式会社H S C J A P A N	九州資源と技術で新規ブランド肥料開発と海外販路拡大プロジェクト	H27補正
9	福岡	福岡市	戦略策定	一般社団法人ミュージアム支援者協会	八女手漉き和紙の文化財保存・修復用途の欧州での普及と販路確立	H29
10	福岡	福岡市	戦略策定	公益社団法人福岡貿易会	九州・福岡の「食」中東販路開拓プロジェクト	R01
11	福岡	福岡市	1年目	ブリッジポイント株式会社	鹿児島ブランド農産物の輸出プラットフォーム	R03
12	福岡	久留米市	戦略策定	城島町商工会 (現：久留米南部商工会H20 ～)	【瓦インテリア、河川用環境ブロック】瓦の製造技術を利用した環境にやさしいエコブロックの開発、及び鬼瓦で培った高い意匠性を活用した海外向け瓦インテリア、モニュメント等の開発・ブランド化の研究を行う。	H18
13	福岡	久留米市	展開事業	株式会社オカモト商店	伝統的工芸品「久留米絰」のファッション価値創造プロジェクト	R02
14	福岡	久留米市	サポート事業	一般社団法人筑後川プロジェクト協会	筑後川・矢部川流域の資源活用商品のブランド化による販路開拓	R02

■ 採択プロジェクト一覧 ②

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
15	福岡	飯塚市	1年目	株式会社TRIART	画像・図面比較システムMIIDEL（ミーデル）の海外展開	R04
16	福岡	八女市	戦略策定 ～ 1年目	八女商工会議所	Y a m e n o G i（八女の技）海外展開プロジェクト	H27～H27 補正
17	福岡	大川市	1年目～ 3年目、 先進的	大川商工会議所	大川家具ブランド確立(新ブランド開発)事業	H16、 H18～H20
18	福岡	大川市	1年目	丸田木工株式会社	C L A N T R E E（木の仲間）ブランドの海外販路拡大プロジェクト	H29～H30
19	福岡	大川市	展開事業	立野木材工芸株式会社	大川家具の技術の証明 ネコ家具のアジア・フランスへの海外展開	R02
20	福岡	大川市	1年目～ 2年目	株式会社エレガントウッドコーポレーション	フランスにはないマテリアルでビスポークの実績をつくる	R03～R04
21	福岡	古賀市	1年目	株式会社増田桐箱店	生産技術の強みを生かした量産化できる組子箱の開発及び海外展開 によるブランド構築	H29 補正
22	福岡	うきは市	展開事業	miel	うきはの未利用素材活用による業務用ピューレ・加工品及び販路開拓	R02
23	福岡	うきは市	1年目～3 年目	龍宮株式会社（1年目：うきは市商工 会）	フランスにおけるうきはテロワールブランド化プロジェクト	R02～R04
24	福岡	朝倉市	サポート事 業	朝倉商工会議所	賑わいづくりのための漫画構想策定調査事業“ASAKURA MANGA PROJECT（朝倉漫画プロジェクト）”	R02
25	福岡	みやま市	戦略策定	みやま市商工会	消えかけた日本の文化「線香花火」に火を灯した筒井時正がヨーロッパ へ進出	H29補正
26	福岡	糸島市	戦略策定	糸島のめぐみ事業協同組合	K y u s h u 糸島ブランドによる輸出体制の構築	H25
27	福岡	糸島市	戦略策定	住吉丸（個人事業主）	世界のオイスターファンに向けた牡蠣小屋文化の輸出戦略作り	H28
28	福岡	糟屋郡粕屋町	1年目	日章工業株式会社	無電源自動開閉ドア用荷重式扉開閉装置の供給事業	R04
29	福岡	朝倉郡東峰村	戦略策定	小石原村商工会 （現：東峰村商工会）	【陶器】小石原焼の高い作陶技術を活かした、海外に通用する新しいデ ザインの開発、ブランド力を高めるため、海外の現場視察、デザインの研 究、食器に対する意識調査等を行う。	H18

■採択プロジェクト一覧 ③

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
30	福岡	朝倉郡東峰村	1年目～3年目	東峰村商工会	『小石原ポタリー（陶器）ブランド化事業～民陶モダニズムを、世界の食卓へ!～』	H21～H23
31	福岡	三潞郡大木町	戦略策定～3年目	大木町商工会	国産い草を使った花ござブランド創生プロジェクト	H18～H21
32	福岡	三潞郡大木町	1年目～2年目	チーム「防人」（代表者：株式会社カワノ）	チーム「防人」による住まいの防災・安全対策商品の中国及び東アジア市場への展開プロジェクト	H24～H25
33	福岡	八女郡広川町	1年目～3年目、先進的	広川町商工会	古くて新しい！新風久留米絨布ブランド化事業	H16、H18～H21
34	福岡	八女郡広川町	1年目～3年目	株式会社鹿田産業	鹿田室礼ブランドの八女すだれで、モダンな商空間をフランスから世界へ発信	R01～R03
35	福岡	田川郡福智町	戦略策定	福智町商工会	福岡県産ブランド連携 上野焼海外進出プロジェクト「AGANO FUKUOKA JP」	H21
36	佐賀	佐賀市	1年目～サポート事業	佐賀市南商工会	諸富家具発インテリアシリーズ「ARIAKE」ブランドの確立	R01～R02
37	佐賀	唐津市	1年目	（一社）ジャパンコスメティックセンター	“KARATSU化粧品ブランド”構築及びEU市場展開プロジェクト	H29補正
38	佐賀	鳥栖市	展開事業	株式会社種商	日本産・佐賀県産雑穀を使用したブレンド雑穀米を世界市場へ	R02
39	佐賀	武雄市		山内町商工会 (現：武雄市商工会 H24～)	有田焼のnanakura ARITA JAPANデザインプロジェクト	H16
40	佐賀	鹿島市	1年目	合資会社光武酒造場	成長著しい中国家庭飲み需要の獲得を目指した佐賀地酒の販路拡大事業	R03
41	佐賀	小城市	戦略策定～1年目	佐賀冷凍食品株式会社	正真正銘のmadeinJapanの冷凍おにぎり・冷凍寿司「クール(冷凍)ジャパン冷凍米飯」のブランド構築	H30～R01
42	佐賀	小城市	1年目	佐賀冷凍食品株式会社	九州産フルーツと九州産のお茶、日本酒を活用した冷凍スイーツの開発と海外展開	R04

■採択プロジェクト一覧 ④

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
43	佐賀	嬉野市	展開事業	佐賀県茶商工業協同組合	うれしの茶リバース・イノベーション・プロジェクト	R02
44	佐賀	西松浦郡有田町	戦略策定	有田焼卸団地協同組合	有田焼の世界ブランド確立プロジェクト	H22
45	佐賀	西松浦郡有田町	戦略策定	高感度スタイリング陶磁器商品開発グループ	目指せドバイ！伊万里・有田焼中東地域販路開拓プロジェクト	H22
46	佐賀	西松浦郡有田町	1年目	有田 J A P A Nブランド実行委員会 (代表者 ヤマト陶磁器株式会社)	有田焼の世界ブランド確立プロジェクト	H23
47	佐賀	西松浦郡有田町	1年目	高感度スタイリング陶磁器商品開発グループ (代表者 有田製窯株式会社)	伊万里・有田焼世界ブランド確立プロジェクト	H23
48	佐賀	西松浦郡有田町	1年目	プロダクト A R I T A (代表者 有限会社李荘窯業所)	日本の伝統文化と有田焼の融合によるアジア市場等販路開拓プロジェクト	H23
49	佐賀	西松浦郡有田町	2年目～3年目	有田商工会議所	有田焼海外事業推進プロジェクト	H24～H25
50	佐賀	西松浦郡有田町	1年目～展開事業	(株) キハラ	デザインコンペを活用した伝産地の新たなビジネスモデルの確立	R01～R02
51	佐賀	西松浦郡有田町	1年目	アリタポーセリンラボ株式会社	有田焼を使ったメンズコスメ市場向けの商品開発と、アメリカEC市場の販路開拓	R03
52	佐賀	西松浦郡有田町	1年目	徳永陶磁器株式会社	POCELAIN BAR -HIZEN- 磁器製ボトルの開発	R03
53	長崎	平戸市	サポート事業	平戸商工会議所	平戸藩「百菓之図」を現代的解釈した台湾市場向け新菓子の開発	R02
54	長崎	壱岐市	戦略策定	壱岐東部漁業協同組合	玄界灘の離島 壱岐島から環太平洋諸国へ「海女」ブランドを輸出	H27補正
55	長崎	南島原市	展開事業	株式会社須崎屋	カステラ専用超濃厚卵を使用したプレミアムカステラ「五三焼」を世界へ	R02
56	長崎	東彼杵郡波佐見町	1年目	プロジェクト波佐見焼 (代表者：西海陶器株式会社)	Hasami Procelain Japan	H24
57	長崎	南松浦郡新上五島町	1年目	財団法人 新上五島町振興公社	新上五島町～純粋つばき油～JAPAN BRANDプロジェクト	H21

■ 採択プロジェクト一覧 ⑤

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
58	熊本	熊本市	戦略策定 ～ 2年目	くまもと南園の匠協同組合	熊本ベジフル＆フィッシュ海外市場開拓プロジェクト	H23～H25
59	熊本	熊本市	戦略策定	フラッグス株式会社	フランスの食文化に「FURIKAKE」をふりかけるプロジェクト	H26
60	熊本	熊本市	3年目	くまもと南園の匠協同組合	熊本ベジフル＆フィッシュ海外市場開拓プロジェクト	H26
61	熊本	熊本市	1年目	フラッグス株式会社	フランス食文化に「FURIKAKE」をふりかけるプロジェクト	H27
62	熊本	熊本市	1年目～ 2年目	(株) あつまるホールディングス	熊本発世界最先端やまがシルクを用いたハイエンド・ブランド開発	H29補正～ R01
63	熊本	熊本市	1年目～ 3年目	株式会社フンドーダイ	アルコールフリー醤油及び醤油加工品のブランド育成及び海外拡販事業	R02～R04
64	熊本	熊本市	サポート事業	株式会社くまもとDMC	熊本県産食品等の香港向け輸出拡大・ブランド化プロジェクト	R02
65	熊本	人吉市	戦略策定 ～ 3年目	人吉商工会議所、球磨焼酎酒造組合	「球磨焼酎を世界ブランドに」プロジェクト	H19～H22
66	熊本	菊池市	戦略策定	株式会社K I Y O R A きくち	阿蘇山系菊池湧水ブランド海外展開プロジェクト	H27補正
67	熊本	宇土市	1年目	カネリョウ海藻株式会社	Sea Vegetable事業～日本の海藻食文化の欧米等への発信・販路開拓～	R04
68	熊本	上天草市	戦略策定	一般財団法人日本海洋開発研究財団	高浜焼と天草パールとのコラボレーションによる新たな伝統産業のJAPANブランド創出事業	H21
69	熊本	阿蘇市	1年目	(株)菊池食品	阿蘇コンビネーションブランド海外進出プロジェクト	H28
70	熊本	天草市	戦略策定 ～ 1年目	九州杉家具インテリアデザイン推進協議会（代表者 有限会社森商事）	九州杉家具インテリアデザインプロジェクト	H23～H24
71	熊本	天草市	戦略策定	株式会社歩産業	くまもと産農産物のブランド確立・海外展開プロジェクト	H27補正
72	熊本	合志市	展開事業	株式会社熊本アイディーエム	大葉の殺菌と鮮度を保持する噴霧技術を搭載した選別機の全国展開	R02

■採択プロジェクト一覧 ⑥

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
73	熊本	上益城郡益城町	1年目	(公財) くまもと産業支援財団	『そこにしかない食の風味、九州の地域特産をフランスへ』	H29補正
74	熊本	上益城郡益城町	1年目	(有) コウヤマ	熊本産サツマイモを使った肥後菓子のEU進出プロジェクト	H29補正
75	熊本	天草郡苓北町	1年目～ 2年目	苓北町商工会等	天草陶石・陶磁器ブランドプロデュース事業 CERAMICA AMACUSA ～天草の歴史・資源を活かした陶磁器コレジョの島づくり～	H17～H18
76	大分	大分市	1年目～ 2年目	大分県商工会連合会	Herb & Harvest-Oita 「ヘルシー・ハーブ・デリ」プロジェクト	H17～H18
77	大分	別府市	1年目	株式会社三洋産業	コーヒー関連事業の輸出経験をふまえた自社コーヒーブランドのアジア・オセアニアBtoC市場開拓	R03
78	大分	日田市	戦略策定	(株)新和産業	「"MADE IN HITA"「天領日田げた」の世界販路開拓プロジェクト！」	H30
79	大分	日田市	戦略策定	(有) 紅屋	世界初、自然発色木材、日田杉を活かした空間等の提供	R01
80	大分	佐伯市	戦略策定 ～ 3年目	佐伯商工会議所	「世界一・佐伯寿司」海外展開プロジェクト	H19～H23
81	大分	豊後大野市	1年目～ 2年目	株式会社成美	有機ベビーフードによるEU市場への販路開拓とブランド力向上	R02～R03
82	大分	由布市	戦略策定 ～ 1年目	一般社団法人由布院温泉観光協会	由布院から良質な“ONSEN”文化を世界へ	H22～H23
83	宮崎	宮崎市	戦略策定	宮崎商工会議所	がんばっど宮崎・宮崎地鶏加工食品ブランド化	H19
84	宮崎	宮崎市	戦略策定	(有) 渡邊酒造場	本格焼酎の海外展開に向けた「九州クラフト焼酎」のブランド構築	H30
85	宮崎	宮崎市	1年目	ジャパンキャビア(株)	ジャパンキャビア海外向けブランド確立プロジェクト	R01
86	宮崎	都城市	戦略策定	都城茶ブランド化プロジェクト協議会 (代表者：株式会社ジャンボンフーズ)	都城茶のロシア市場におけるブランド確立	H24
87	宮崎	都城市	展開事業	ヤマエ食品工業株式会社	「宮崎の食の輸出を進める会」による宮崎食品の海外展開事業	R02
88	宮崎	都城市	展開事業	大和フロンティア株式会社	宮崎県の地域資源「竹」を活用した資材・肥料「笹サイレージ」の開発 及び販路開拓	R02

■採択プロジェクト一覧 ⑦

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
89	宮崎	延岡市	戦略策定 ～ 2年目	協同組合延岡生花地方卸売市場	東アジア市場に九州の生花をブランディングして販売する事業	H27～H29
90	宮崎	延岡市	戦略策定	(有) 一山木材	「延岡檜グローバルブランドプロジェクト」	H30
91	宮崎	延岡市	1年目～ 2年目	株式会社興電舎	「変圧器励磁突入電流抑制装置」の開発・製造・販売	R02～R03
92	宮崎	日南市	1年目～ 2年目	十和音会	十和音会による世界に誇る和酒ブランド「J-Chord」輸出促進事業	H24～H25
93	宮崎	日向市	戦略策定	宮崎ミロク協同組合（代表者：代表理事 海野 洋光）	みやざきスギの韓国におけるブランド戦略策定プロジェクト	H25
94	宮崎	串間市	1年目	(株) くしまアオイファーム	ジャパン・マーケット・プレイス i n シンガポール	H29
95	宮崎	門川町	1年目	安井株式会社	外科手術用の開創器「コウプライト」に関連した欧州市場調査および欧州市場向けの形状改善に向けた試作試験、また滅菌済での提供への切替に向けた試験	R03
96	宮崎	高千穂町	戦略策定	高千穂地区農業協同組合	宮崎釜炒り茶ゴールドティーブランド確立による海外展開事業	R01
97	鹿児島	鹿児島市	1年目～ 3年目	鹿児島県商工会連合会	薩摩が誇る美と技のコラボレーション～本場大島紬と薩摩切子～	H17～H19
98	鹿児島	鹿児島市	戦略策定 ～ 3年目	鹿児島県商工会連合会	中国上海・香港・台湾地区を対象とした商品開発のあり方と販路開拓研究“薩摩の食”（焼酎、鹿児島牛、鹿児島黒豚、さつま揚げ、ミネラルウォーター等）	H20～H23
99	鹿児島	鹿児島市	1年目～ 3年目	鹿児島県商工会連合会	“奄美の黒糖焼酎と食文化”ジャパンプランド 化展開事業	H25～H27
100	鹿児島	鹿児島市	1年目～ 2年目	鹿児島製茶株式会社	～天孫降臨の地から発露した～ 霧島茶ブランド・海外プロジェクト	H27補正、 H29
101	鹿児島	鹿児島市	1年目～ 2年目	鹿児島県商工会連合会	“発酵食品を中心とした薩摩の『うまみ』文化”ジャパンプランド化展開事業	H29、H30
102	鹿児島	鹿児島市	展開事業	有限会社かごしま有機生産組合	地域の有機農産品をつかった完全国際有機離乳食の商品開発	R02

■ 採択プロジェクト一覧 ⑧

	県名	市町村名	支援事業	採択事業者名	プロジェクト名	採択年度
103	鹿児島	鹿児島市	サポート事業	鹿児島県酒造組合	世界へはばたけ！鹿児島県本格焼酎ブランド確立・販路拡大事業	R02
104	鹿児島	鹿児島市	サポート事業	公益社団法人鹿児島県特産品協会	地域商社機能によるOJT特産品開発及び販売推進事業	R02
105	鹿児島	鹿児島市	1年目	鹿児島県酒造組合	鹿児島県本格焼酎海外展開促進事業	R03
106	鹿児島	鹿屋市	戦略策定	(株) オキス	乾燥野菜のグローバル展開・ブランド確立事業	H29補正
107	鹿児島	枕崎市	1年目～ 2年目	枕崎水産加工協同組合	日本の出汁文化の情報発信による産地食材のジャパンブランド化事業	H29～H30
108	鹿児島	指宿市	展開事業	有限会社エール	オクラビューティープロジェクト	R02
109	鹿児島	薩摩川内市	戦略策定 ～ 2年目	薩摩川内市商工会	薩摩川内ブランドのアジア進出販路開拓プロジェクト事業	H25～H27
110	鹿児島	奄美市	1年目～ 3年目	奄美大島商工会議所	本場奄美大島紬のブランド確立プロジェクト	H27補正～ H29補正
111	鹿児島	長島町	戦略策定 ～ 1年目	東町漁業協同組合	東町漁協ブランド「鰯王」「鯛王」のJAPANブランド化プロジェクト	H29、 H29補正
112	鹿児島	与論町	戦略策定 ～ 1年目	与論町商工会	大島紬の魅力再発信！～異素材・異分野・他産地との連携で新たな市場を拓く～	H21～H22

■活用事例一覧（令和3年度）

- 1.ブリッジポイント株式会社（福岡県福岡市）
- 2.株式会社エレガントウッドコーポレーション（福岡県大川市）
- 3.龍宮株式会社（福岡県うきは市）
- 4.合資会社光武酒造場（佐賀県鹿島市）
- 5.アリタポーセリンラボ株式会社（佐賀県西松浦郡有田町）
- 6.徳永陶磁器株式会社（佐賀県西松浦郡有田町）
- 7.株式会社フンドーダイ（熊本県熊本市）
- 8.株式会社三洋産業（大分県別府市）
- 9.株式会社成美（大分県豊後大野市）
- 10.株式会社興電舎（宮崎県延岡市）
- 11.安井株式会社（宮崎県角川町）
- 12.鹿児島県酒造組合（鹿児島県鹿児島市）

補助事業者

ブリッジポイント株式会社
(資本金 150万円、従業員 5名)

会社概要：食品の販売、飲食店の経営及びコンサルティングを事業としている。

課題

- 飲食店経営・催事関連がコロナで大打撃を受けたため、海外輸出により新たな市場開拓を目指した。

取組概要

- 鹿児島に特化した情報発信をする英語Facebookページの開設と運用
- 鹿児島県産品を紹介するホームページ製作
- 越境ECサイト構築と運用
- SNS広告による鹿児島への興味喚起、双方向コミュニケーションによるロイヤリティ醸成

取組の効果

- 対象国の輸入食品市場、ECサイトからの購入同行など市場動向についての知見を得た
- 立ち上げたSNSのフォロワーが2,260名に達し、鹿児島の魅力を訴求することができた
- SNSの投稿へのフィードバックなどから人気のある商品や投稿の傾向をつかむことができた
- 越境ECサイトには一定のアクセスがあり、今後、商品の拡充に伴い、さらなる活用を進めたい

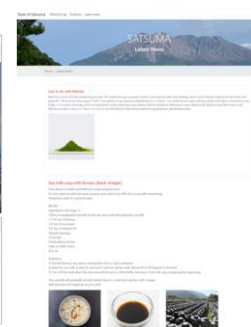


Facebookでは知覧の抹茶を使用したレシピの投稿などが特に人気。

越境ECサイト



ホームページ



越境ECサイトを立ち上げ、商品を紹介し、ホームページでは商品以外にも観光案内やレシピ・Tipsなどを掲載。

支援P

アジアンブリッジ株式会社

支援Pが果たした役割

- 市場環境についての知見提供
- 輸出入関連事業者の紹介

事業の実施体制

支援P：アジアンブリッジ（株）

・ 助言

事業者：ブリッジポイント（株）

- ・ プロモーション
- ・ 越境EC

海外顧客

補助事業者

株式会社エレガントウッドコーポレーション
(資本金 2,000万円、従業員 14名)

会社概要：デザイナーと作り上げるビスポーク（特注品）に特化した、デザインパネルの製造販売

課題

- ・欧州の建築内装の不燃認定を取得し、欧州での販路を獲得、販売実績を増やす



〔パリ組のショールームに来場したデザイナー〕



〔国内で初の個展〕

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
1. 売上高	1,871	1,492	2,412	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
2. 営業利益	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
3. 経常利益	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
4. 純利益	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
5. 営業活動によるキャッシュ・フロー	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
6. 投資活動によるキャッシュ・フロー	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
7. 財務活動によるキャッシュ・フロー	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
8. 期末現金・当座	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
9. 期末総資産	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
10. 期末負債	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
11. 期末純資産	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361
12. 期末総資産	180	140	240	47,225	4,361	10,225	5,395	1,361	1,361	1,361	1,361	1,361

〔メール送付により、海外からのアクセスを増やす〕

支援P

パリ組

支援Pが果たした役割

欧州（特にパリ）での顧客獲得。ショールームに案内し、サンプル、製品説明による営業サポート業務

事業の実施体制

支援P：パリ組

- ・営業支援
- ・助言
- ・バックアップ

事業者：(株)エレガント
ウッドコーポレーション

- ・プロモーション
- ・営業支援
- ・展示会（個展）の実施

海外顧客

取組概要

- ・2019年のメゾン・エ・オブジェ初出展の実績を活かし、デザイナーへのPR、営業活動を実施
- ・欧州での不燃認定書を取得
- ・国内で初の個展を実施

取組の効果

- ・スーパーブランドと本契約になり、国内での納品実績ができた
- ・新規PR先が増えたことで、翌年の海外展開での基盤が広がる
- ・欧州での不燃認定書を取得したことでPR、販路が広がる
- ・スーパーブランドと繋がれたことで今後のPRの加速ができる

補助事業者

龍宮株式会社

（資本金2,800万円、従業員43名）

会社概要：福岡県うきは市で医療用脱脂綿製造、寝具製造メーカー。
独自の健康寝具である「パシーマ」の製造・販売を行う。

課題

- ・自然豊かなうきは市で製造される特徴的な商品をどのように伝えていくか。
- ・また、海外においても睡眠、快適な生活へのニーズがあると推測されるが、展開するにあたりデザインとマーケティング、販売手段に課題があった。

取組概要

- ・フランスのボルドーやアンガスとよく似た地質、地形であるうきは市で作られる逸品は、理解・共感を得やすい。自然の恩恵を受けた逸品を展開
- ・日本をイメージできるキルティング、デザインを採用したブランドづくり
- ・リアル、デジタルを組み合わせたプロモーションと商談の実施
- ・支援パートナー、支援機関と共に役割分担を行った効率的な運営

取組の効果

- ・想定していたニーズは確かに存在し、消費者やバイヤーへの調査、商談を行う中で海外でも通用すると確信した。
- ・コロナ禍で行動が制限されるなか、テスト販売では短期間で成果をあげることができた。
- ・様々な機関が連携することにより、海外向け新たな製品、ブランドを生み出すことができた。また、現地の方に認知してもらえる機会を得た。
- ・こうした取組により、2020年度は試作開発、2021年2,788.62€の売上を上げることができた。



[pasimaZENテスト販売]



[藍染めマフラー]



[M&O出展]

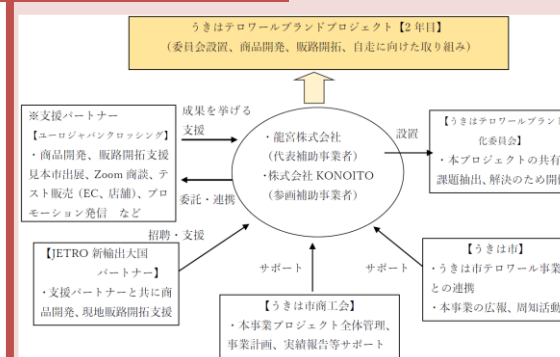
支援P

ユーロジャパנקロッシング

支援Pが果たした役割

- ・ブランディングのための現地マーケット市場調査、分析
- ・海外向け製品、パッケージデザイン支援
- ・支援Pを通じたりモート商談会、展示会（M&O）への出展。

事業の実施体制



- ・製品開発
- ・プロモーション
- ・展示会出展

海外顧客

成長著しい中国飲み需要の獲得を目指した佐賀
地酒の販路拡大事業プロジェクト

POINT

今が狙い目！ 誇れる佐賀地酒を中国へ

補助事業者

合資会社光武酒造場
（資本金300万円、従業員53名）

会社概要：元禄元年創業の佐賀県のお酒造メーカー。清酒・焼酎・リキュール・発酵食品の製造・販売を行う。

課題

中国のEC需要の感触は感じているものの、スモールビジネスの域を脱しておらず、その理由として①定量データに基づく中国オンライン市場の分析不足、②ECモール展開における販路や認知度の不足という課題があった。

取組概要

- ・越境ECの強化による中国飲み需要の獲得のために①中国EC市場におけるマクロデータ取得②中国最大のECモール「Tmall国際」への新規出店と販促強化を行った。
- ・新規取引先の開拓のため、輸出展示会出展に初めて単独ブースで出展した。自治体ブースよりも広いスペースにおいて、自社商品の大量陳列、来場者との名刺交換、パンフレットおよびサンプルを配布、バイヤー及び消費者等への広報活動・求評活動を実施した。

取組の効果

- ・中国EC市場におけるマクロデータに基づくマーケティング調査の結果、現在は消費者の日本酒・焼酎等の選択肢が少ないため、弊社もシェアを狙えることが判明した。その上で、日本酒では高価格帯の商品を充実させる取り組みの実施を決定した。
- ・越境ECサイト「Tmall国際」に出店し、商品登録、税関登録、物流体制構築、テスト配送等を実施した。異なるユーザー層のニーズを踏まえたページデザインを制作した上で手作り純米酒「光武」のテスト販売を開始し、販路立上げが完了した。
- ・輸出展示会への出展の結果、バイヤーや消費者から評価が得られ、合計14件の取引見込みの獲得につながった。



「FOODEX JAPAN 2022」出展ブース



「Tmall国際」内出品ページ



「スーパーマーケット・トレードショー2022」出展ブース

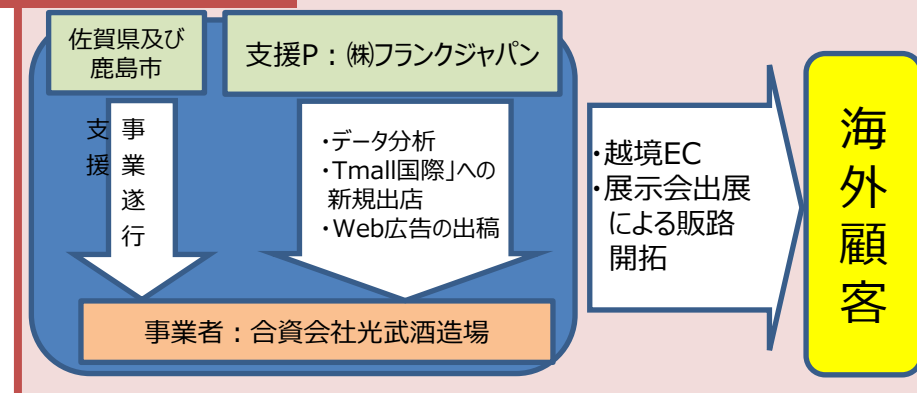
支援P

株式会社フランクジャパン

支援Pが果たした役割

- ・商品登録、税関登録、物流体制の構築、テスト配送等を実施
- ・異なるユーザー層のニーズを踏まえたページデザインの制作
- ・手作り純米酒「光武」のテスト販売を開始し、販路立上げ

事業の実施体制



補助事業者

アリタポーセリンラボ株式会社

（資本金 5,000万円、従業員 22名）

会社概要：佐賀県の陶磁器製造メーカー。国指定伝統工芸品「有田焼」のラグジュアリークラスの製造・販売を主に行う。

課題

これまでもアメリカ市場に進出。着実に展開してきたが近年のコロナの影響によりリアルの場で食器の売上が伸び悩んでいる。

取組概要

- ・伝統工芸品「熊野筆」とコラボしシェービングブラシを開発
- ・美容先進国であるアメリカで、メンズコスメ市場向けにECに特化し販売する。
- ・開発にあたり、米国男性向けにアンケートを実施。
- ・日本語・英語でLPを作成し、情報発信を行った。

取組の効果

- ・配信24時間以内での閲覧数は2,832pv。オンラインでは平均100-150のところ207掲載され、本試作品開発について米国へ広く周知が出来た。
- ・リンク先としてアリタポーセリンラボへのアクセスは99件。閲覧の3.5%にアクセスいただき、会社の認知度が上がった。
- ・写真へのアクセスは192件で、閲覧の6.8%が写真にアクセスした。



【完成品】トレ、石鹸置き、泡立てボウル、洗顔筆



シェービング

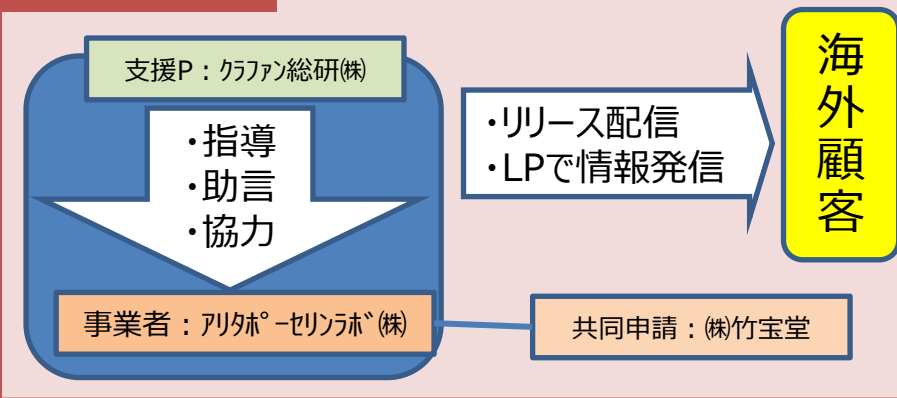
支援P

クラファン総研株式会社

支援Pが果たした役割

- ・ターゲット層（米国の男性）のマーケティング分析
- ・日本および米国向けランディングページの制作
- ・アメリカでのプレスリリース

事業の実施体制



有田の技術と、日本の銘酒を1つのボトルに載せて
世界へ

補助事業者

徳永陶磁器株式会社 (資本金 4,800万円、従業員 22名)

会社概要：150年続く有田焼老舗窯元。「伝統は時代にFixすべきモノ」を、モットーに開かれた有田焼を国外通して発信しています。現代表はガラス瓶メーカーに努めていた経験も活かし、磁器製ボトルを通じ日本の酒文化を世界に発信したいと考えています。

課題

少子高齢化による国内市場縮小に備え、海外展開を考えていたが、国外ユーザーの姿が捉えずらく、商品開発の方向性を決めかねていた。

取組概要

アメリカでの販売へ向け、商品内容を固めるための調査と試作品開発を中心に実施。

- ・N1のディープインタビューをNY在住の20～50代複数名に行い、ターゲットユーザーの属性を把握
- ・リサーチの結果を踏まえボトルの試作品を3パターン製作
- ・佐世保の外国人バーで実際の試作品をもとにアンケート調査

取組の効果

ターゲットとする米ミレニアル世代の価値観をNY市民の生の声を聞きながら把握することができ、容器開発の上での大きなヒントとなった。また現地でのインタビューを受け開発した試作品を、実際に米国人に手にとってもらいアンケート調査を行った所、50%が購入に前向きな反応を示し、6.7%が強い購入意向を示すなど、想定するユーザーの芯を外さない商品開発ができている。



絵付けを施した蒸留酒
用高級磁器ボトル



江戸時代のジンボトルをヒ
ントに作成したクラフトジ
ンボトル



ワンカップを有田の感性
でアレンジした容器

支援P

MAKUAKE株式会社

支援Pが果たした役割

- ・NY市民を対象にした、N1調査の設計と実施
- ・米ミレニアル世代分析レポートの作成と商品開発へ向けたサポート

事業の実施体制

支援P：MAKUAKE（株）

- ・ユーザー調査の設計と実施
- ・調査レポートの作成
- ・商品開発支援

事業者：徳永陶磁器（株）

補助事業者

株式会社フンドーダイ(資本金 1億円、従業員 120名)

会社概要：熊本県の調味料メーカー。

醤油、味噌、その他調味料の製造販売。

国産農畜産物の加工、製造販売、国際貿易事業

課題

- ◆ アルコールフリー醤油および醤油加工品の展開におけるハラル市場の理解とエリア別のアプローチに課題があった。

取組概要

- ◆ EU・中東市場調査、ターゲット顧客へのアクセス（展示会参加および現地企業との商談）
- ◆ マレーシア・シンガポールでの市場調査および業務提携先候補企業の選定
- ◆ ハラル認証取得

取組の効果

- ◆ EU・中東：商談件数40件、成約1件、グルテンフリーであるアルコールフリーたまり醤油の引き合いが多い。各国の規制に沿って、原資材を精査し商品化を目指す。
- ◆ 東南アジア：九州の甘口醤油そのものの受容性が高く市場規模の比較的大きなシンガポール/マレーシアをハブとし、現地企業と協業してハラル認証取得も進めており、ASEANから西方へ展開する道筋がついた。



[開発中のアルコールフリー醤油]



[Gulfood R4年2月]



[東南アジアのスーパーの様子(マレーシア)]

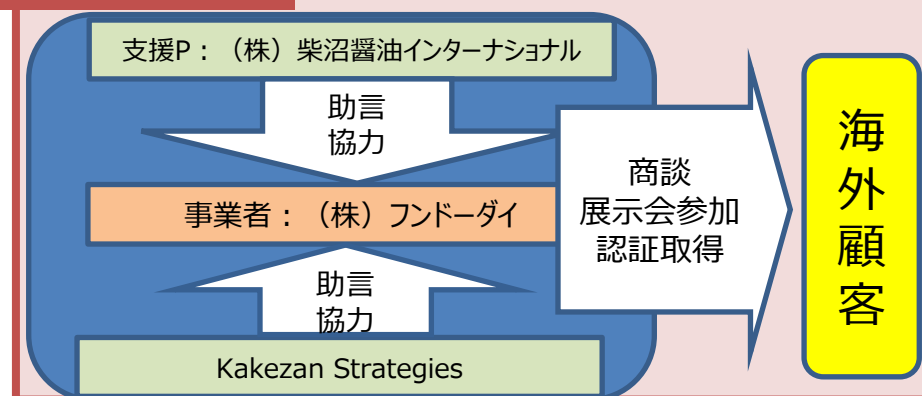
支援P

株式会社柴沼醤油インターナショナル

支援Pが果たした役割

- ◆ ブランド力向上に向けたEU・中東市場調査および販促コンサル
- ◆ Gulfoodなど現地展示会での商談セッティングおよびアフターフォロー
- ◆ 補助事業全体への助言・アドバイス

事業の実施体制



補助事業者

株式会社三洋産業
(資本金 1,000万円、従業員 138名)

会社概要：コーヒーフィルターを中心にドリッパックコーヒー等の製造を行う。自家焙煎コーヒーや器具の製造、開業サポートも手がけているコーヒーの総合メーカー。

課題

- ・当社ブランド力確立に向けた取組の中で、日本発のコーヒー関連メーカーとして、海外販路拡大を目的とした製品・ブランド浸透を行う為の訴求手段に課題があった。

取組概要

- ・アジア・オセアニア地域における新規市場の獲得と販売網構築。
- ・国内・海外における国際展示会活用による販路拡大およびブランド力の育成。
- ・コミュニケーションチャネル（YouTube・SNS・Web）を活用したブランディングの強化。

取組の効果

- ・海外での取引実績は、現在72カ国に拡大し、アジア・オセアニア地域では新たにニュージーランドにおいて新規販売店を獲得した。
- ・2021年度の海外売上高は、対前年比21.2%の伸長、海外売上構成比は10.3%となり、対前年比0.8%の上昇となった。



[CAFEC：コーヒーフィルター] [CAFEC：コーヒードリッパー] [国内・海外向けHPリニューアル]

支援P

株式会社ビジネスガイド社

支援Pが果たした役割

- ・海外販路拡大に向けた営業戦略コンサルティング
- ・有力バイヤーとのビジネスマッチング
- ・支援パートナー主催の展示会出展（東京ギフトショー：グルメ&ダイニングショー2022）

事業の実施体制

支援P：(株)ビジネスガイド社

・指導
・助言
・協力

事業者：(株)三洋産業

・プロモーション
・マッチング
・展示会出展

海外顧客

補助事業者

株式会社成美

（資本金300万円、従業員12名）

会社概要：大分県豊後大野市でNBL商品をはじめ、OEMレトルト食品、缶詰、瓶詰めの製造しています。

課題

ブランド力強化の為の、海外現地でのニーズ獲得や情報収集が出来ていない事、国内展示会において海外向けの展示会に出展した事が無かった事が課題であった。

取組概要

- ・ブランド力強化として、新たなパッケージ展開を実施した。
- ・海外向けの展示会（FOODEX JAPAN）への出展を実施した。
- ・初開催かつ、海外への拠点ともなる展示会への出展を実施した。
- ・英文による商品パンフチラシの作成を実施した。

取組の効果

- ・日本らしいパッケージにしたことで、注目度を上げる事ができ、多くのバイヤーより高評価を頂いた。
- ・海外向けの展示会に出展をし、商談の機会を頂いたことで、商品のPRができ、また、商品のブラッシュアップにもつなげる事が出来た。
- ・英文パンフチラシを作成した事により、お客様の幅が広がりアピールの場が広がった。



[フードスタイル沖縄]



[FOODEX JAPAN]



[英文パンフチラシ]

支援P

アウトトレーディング合同会社

支援Pが果たした役割

海外展示会にて同行して頂き、現地調査を実施予定していたが、コロナにて渡航の状況が悪化した為、断念することになった。

事業の実施体制

支援P：アウトトレーディング合同会社

協力

事業者：（株）成美

海外展示会
への同行

海外顧客

補助事業者

株式会社興電舎

(資本金2,100万円、従業員362名)

会社概要：宮崎県の電気工事業者・建設業者であり、製品開発も行っている。

課題

- ・海外市場を把握できていない
- ・海外向けの製品として仕上がっていない

取組概要

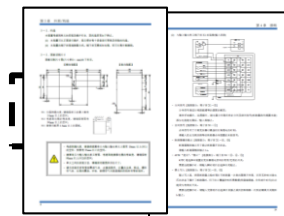
- ・支援P活用でのエリア・ターゲット分野別市場調査
- ・中国語版仕様書・取扱説明書制作
- ・海外電圧仕様に合致した試験設備構築

取組の効果

- ・市場調査として、web面談9社・訪問面談3社の成果となり、実績のなかった、情報通信産業、造船（商船・艦艇）、空港施設運営、航空機動力供給関係へのヒアリングにより販路拡大の可能性を得られた。
- ・翻訳が完了し、営業ツールとして活用することが出来るようになった。
- ・電源装置導入にて安定した50/60Hz帯での試験実施が可能となり海外電力仕様での試験実施にて製品の実用性を確認、また、海外向けの出荷試験も可能となった。

Inrush-Limiter T1
Transformer inrush current limiter

[現状の製品]



[翻訳資料制作]



[試験設備導入]

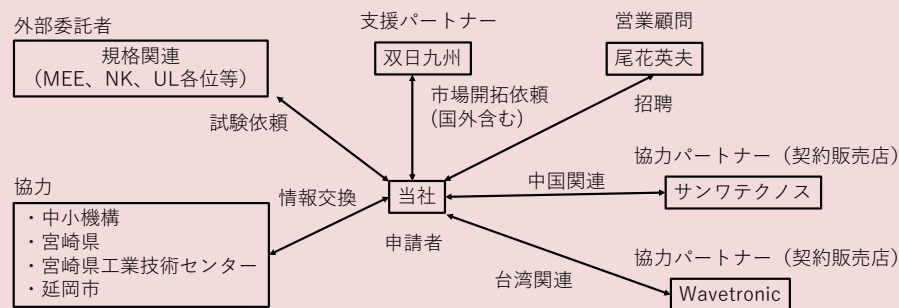
支援P

双日九州株式会社

支援Pが果たした役割

市場調査として、海外に拠点のある国内企業の選定、及び企業面談のサポート

事業の実施体制



補助事業者

安井株式会社

(資本金 9,500万円、従業員 324名)

会社概要：宮崎県門川町にある。印刷、発泡、射出、メディカル、商事の5部門あり、取り扱う製品は多岐にわたる。プラスチック成形技術が強み。

課題

自社開発医療機器「コウプライト」の海外展開を本格化させたいが、欧州地域の大市場国かつ医療技術先進国であるドイツにコンタクトできる販売代理店がまだいないことが課題である。



自社開発医療機器
「コウプライト」

支援P

一般社団法人Glocal Solutions Japan

支援Pが果たした役割

- ・ドイツ医師30名への聞き取り調査

事業の実施体制

支援P：（一社）Glocal
Solutions japanドイツ医師
への聞き取
り調査

事業者：安井（株）

展示会、web問
い合わせ対応など
の営業活動

海外顧客

取組概要

- ①欧州での手技に合わせた製品形状改良
- ②欧州連合での医療機器統制の法律がMDDからMDRになるタイミングに合わせ、一部部品を滅菌済みでの提供に切り替え
- ③ドイツ販売代理店の開拓

取組の効果

- ①ドイツ医師への聞き取り調査結果を元に形状変更の試作を行い欧州市場でより受け入れられ易い製品の実現を目指している。
- ②MDR下でのCEマークの審査結果が出るタイミングでの切替の実現を前提としたコンタクトづくり、欧州現地での事前マーケティングを行っており、速やかな販路拡大が期待できる。
- ③ドイツ医師30名への聞き取り調査の結果、これまで通り医療機器販売代理店を通じた販売が有効であることが分かった。

POINT

県産本格焼酎をフランス・英国・世界へ！

補助事業者

鹿児島県酒造組合

組織概要：国内最大の県内全焼酎メーカー 112社で構成される組織。
酒税の円滑な納税を促進し、酒類業界の安定と健全な発展のために、必要な事業を展開。

課題

国内市場が中長期的に縮小傾向の中、特に伸びしろが大きい海外市場への輸出促進を中心とした振興策強化が課題。

取組概要

- ・フランスにおける本格焼酎の認知度向上及び販路拡大を図るため、ソムリエなどからなる「Kura Master」が主催する焼酎・泡盛部門のコンクールにおけるPR活動や、現地酒類関係者とのオンライン商談会を実施する。
- ・英国のワインとスピリッツの教育機関「WSET」講師が本格焼酎を紹介する動画コンテンツを制作するとともに、本格焼酎を小口でも購入可能な越境ECサイトを構築する。

取組の効果

- ・フランスの現地酒類関係12者と鹿児島県の9酒造メーカーによる計44件の個別商談会を実施し、仏のハイブランドホテルでの取扱いに向けた商談等継続中。
- ・WSET講師2名が5つのテーマ（本格焼酎の概要、製造過程、テイasting方法、フードペアリング、カクテル）について、説明する教育動画コンテンツを有し、県内の8酒造メーカー20銘柄が出品する越境ECサイトを構築し、海外から小口でも直接購入可能となった。
- ・こうした取組により、今後の本格焼酎の輸出促進に向けた体制が強化された。



[フランス オンライン商談会]

[教育型コンテンツ]

[越境ECサイト]

支援P

- ・ネットファム株式会社
- ・アイディーテンジャパン株式会社

支援Pが果たした役割

- ・越境ECを導入する上でのデザイン支援
- ・教育型コンテンツ制作の提案、ディレクション
- ・オンライン商談会実施支援

事業の実施体制

支援P：ネットファム（株）、アイディーテンジャパン（株）

・助言
・協力

事業者：鹿児島県酒造組合

・オンライン商談会
・越境EC

海外顧客

■ 関連情報

九州経済産業局	http://www.kyushu.meti.go.jp/
中小企業庁	http://www.chusho.meti.go.jp/
独立行政法人 中小企業基盤整備機構	http://www.smrj.go.jp/
J-Net21 (中小企業ビジネス支援サイト)	https://j-net21.smrj.go.jp/
ミラサポPlus	https://mirasapo-plus.go.jp/
JETRO	https://www.jetro.go.jp/

■問い合わせ先

九州経済産業局 国際部 国際課



連絡先：〒812-8546

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

福岡合同庁舎7階

T E L 092-482-5423